

## 公表内容

3月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、業務用機械工業、食料品工業などが低下したことから、2か月ぶりのマイナスとなった。

### ○概況

生産、在庫は低下、出荷は上昇で推移

#### ◆3月の主な数値の動向（調査産業計）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		指数	前年同月比(%)	
生産	110.0	▲ 2.0	2か月ぶり－	120.5	3.2	3か月ぶり＋
出荷	118.5	0.5	2か月連続＋	129.9	3.3	3か月ぶり＋
在庫	92.4	▲ 1.4	2か月ぶり－	90.1	▲ 12.4	7か月連続－
在庫率	83.5	▲ 0.7		71.4	▲ 17.1	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのマイナス、原指数で、3か月ぶりのプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、2か月連続のプラス、原指数で、3か月ぶりのプラスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのマイナス、原指数で、7か月連続のマイナスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

<生産>低下：業務用機械工業（▲ 31.5 %）、食料品工業（▲ 5.2 %）

<出荷>上昇：化学工業（11.4 %）、輸送機械工業（0.6 %）

<在庫>低下：輸送機械工業（▲ 33.1 %）、金属製品工業（▲ 19.9 %）

○前月比が最も大きかった業種

<生産>上昇：ゴム製品工業（9.3 %）／低下：業務用機械工業（▲ 31.5 %）

<出荷>上昇：化学工業（11.4 %）／低下：業務用機械工業（▲ 28.7 %）

<在庫>上昇：その他製品工業（20.9 %）／低下：情報通信機械工業（▲ 37.2 %）